

四者包括連携協定締結に係る主な取り組み内容について

1.協定の概要

■目的

歴史的まちなみ保全地区における町並み景観を保全していく上で、歴史的町並みを形成する歴史的景観建築物のうち「維持管理が困難又は利活用の目処が立たない古民家等」の利活用を図り、歴史的町並み景観及び地域を特徴づける景観の形成に資することを目的とする。

■古民家とは

昭和25年の建築基準法の制定時に既に建てられていた建築物又はこれに附属する蔵等の工作物で日本の伝統的な工法（伝統構法）で建てられたもの及びその敷地

■連携事項

(1)

古民家の情報収集と情報発信に関すること。

(2)

古民家の利活用に関する助言等に関すること。

(3)

古民家の利活用の提案に関すること。

(4)

古民家利活用の調査研究に関すること。

(5)

古民家に対する伝統構法に適した耐震診断の実施に関すること。

(6)

その他、本協定の目的達成に必要なこと。

2.業務内容	
■啓発、診断・調査、斡旋（提案）、まちづくり実演 等	
共有・情報収集・発信	<div>・本町の古民家情報の把握（ヒアリング等）・共有・整理</div> <div>・歴史的景観保全事業の周知（修景・耐震補助制度の受付含む）</div> <div>・空き家古民家情報の収集・共有</div> <div>・空き家古民家情報の発信</div> <div>・古民家の利活用事例の紹介・情報発信</div>
講演・相談会	<div>・権利関係の整理に関する相談会の開催</div> <div>・古民家再生に関する講演会・相談会の開催</div> <div>・空き家予防・対策に関する講演会・相談会の開催</div>
調査・提案	<div>・古民家再生総合調査に向けた事前確認・受付</div> <div>・古民家再生総合調査（有料）</div> <div>・耐震改修の提案</div> <div>・リノベーションの提案（所有者及び利用希望者）</div> <div>・媒介業者の紹介</div>
相談・誘致・対応	<div>・利活用希望者の誘致（利用可能古民家の紹介）</div> <div>・古民家再生に関する相談対応</div> <div>・空き家予防・対策に関する相談対応</div> <div>・活用後のアフターフォロー（メンテナンス提案、ほか相談対応）</div>

3.連携協定締結による今後の連携イメージ

Phase 1：情報の収集・発信

古民家所有者

窓

四者連携協定

岸和田市

本町のまちづくりを考える会

一般社団法人
全国古民家再生協会
大阪第二支部

一般社団法人
全国空き家
アドバイザー協議会
大阪府岸和田支部

古民家利用希望者

・提案

・相談

・照会

・紹介
・サポート

Phase 2：マッチング

古民家所有者

本町のまちづくりを考える会

岸和田

一般社団法人
全国古民家再生協会
大阪第二支部

一般社団法人
全国空き家
アドバイザー協議会
大阪府岸和田支部

古民家利用希望者

サポート

情報共有

提案

依頼

依頼

提案
相談対応

連携協定各団体概要

一般社団法人 全国古民家再生協会 大阪第二支部について

■ 一般社団法人 全国古民家再生協会 大阪第二支部概要

事 務 局 ：一般社団法人 全国古民家再生協会南大阪
代表理事：中原 啓尊（中原工務店 代表）
所 在 地 ：大阪府岸和田市積川町24-1
2022年12月設立【会員数11名】（2025年9月現在）

□ 事業内容

- 1.古民家等の修復再生・維持管理等に係る事業
- 2.継承できる民家と町並みの保存・修景に係る事業
- 3.既存の優良な古材・古瓦等の活用事業
- 4.産業廃棄物の削減・CO2排出の削減に係る事業
- 5.エコ推進とその広報活動事業
- 6.伝統的な職人文化・ものづくり文化を担う人材の育成に係る事業
- 7.前各号に掲げる事業に附帯又は関連する事業

■ 一般社団法人全国古民家再生協会とは

○古民家を次代に受け継ぐために古民家の再生・活用を通じて、持続可能な循環型建築社会の実現と市域活性化を目指す全国組織
○空き家の相談や古民家のインスペクション（建物調査）から再生、活用、まちづくりまで支持している。
○全国の協定締結状況：65の自治体と協定を締結（2026年1月1日現在）

一般社団法人 全国空き家アドバイザー協議会 大阪府岸和田支部について

■ 一般社団法人 全国空き家アドバイザー協議会 大阪府岸和田支部概要

事 務 局 ：一般社団法人 全国古民家再生協会 大阪府岸和田支部
支 部 長 ：松代 尚子
事務局長：日根野 剛
所 在 地 ：大阪府岸和田市積川町2-1
2025年11月設立

□ 事業内容

- 1.地域住民との空き家活用の合意形成に向けた取り組み
- 2.空き家の発生抑制へ取り組み
- 3.空き家（特定空き家等）の解体促進の取り組み
- 4.空き家のDIYによる流動化の促進
- 5.そのほか協議会支部の目的達成に必要な事業

■ 一般社団法人全国空き家アドバイザー協議会とは

○全国古民家再生協会から派生した同協会の関連組織
○空き家問題の解決と地域活性化を目指し、自治体と連携して空き家の発生抑制、利活用、解体除去などをワンストップで支援する専門家組織

本町のまちづくりを考える会について

■ 本町のまちづくりを考える会概要

会 長 ：岸谷 健一郎
所在地 ：大阪府岸和田市本町8-8 まちづくりの館内
1994年5月設立【会員数80名】（2025年7月現在）
市施設「まちづくりの館」指定管理者（平成21年度より）
岸和田市歴史的景観保全事業助成金の交付団体（R6年度：10万円）

□ 事業内容

本町のまちづくりを考える会は、本町地区の歴史的まちなみを保存するとともに、魅力あるまちづくりに寄与することを目的に平成6年5月23日に設立。本町全域を活動区域とし、本町に居住並びに会の目的に賛同する会員により構成され、下記事業を精力的に実施。

【会の活動】

- 1. まちなみ景観研究
（本町地区の歴史的まちなみを保全するため、板塀や案内板など、まちなみを修景するプロジェクト）
- 2. 美化活動（地区の清掃活動や地区内住民宅軒先への風鈴取り付けなど）
- 3. 市や地域イベント等への参画・協力
- 4. 先進地区視察（重伝建地区など）
- 5. かわら版の発行

【指定管理事業】

- 6. 歴史文化資料の収集・展示
- 7. 歴史・文化、まちなみ関係講座等の開催
- 8. 季節のまちなみ展示「歳時記プロジェクト」の実施
- 9. 岸和田ブランド認定品等、地場物産品の展示紹介